

施策評価シート（令和4年度実績）

施策名

施策3 未来を切り拓く力と地域への愛着を持った子どもを育む

施策コード

010003

1. 施策の体系と担当課		
第5次総合計画	将来像	1 心豊かな人が育ち ふるさとに誇りと愛着を感じるまち
主管課	教育部 学校教育課	
関係課	総合政策部 政策推進課, 教育部 教育総務課	

2. 施策の目標	
10年後の目標	
<p>子どもたちが夢と希望を描き、可能性を広げ、健やかに成長することができる、質の高い教育環境が確保されています。ふるさとへの誇りと愛着を持った子どもたちが育ち、新たな地域の活力の担い手となって活躍しています。多様性を認め合うことができる豊かな心と、思いやりのある子どもが育つ教育環境となっています。</p>	
10年後の目標に向かつての主な取組み	
市の取組み	
<p>○教育研究センターを中心に、教職員のニーズに応じた研修の実施に努めます。                  ○令和の日本型学校教育の構築をめざし、すべての子どもたちの可能性を引き出す「個別最適な学び」と「協働的な学び」の実現に努めます。                  ○グローバル化の進展や絶え間に技術革新に対応する子どもを育成するため、英語教育やICT教育、プログラミング教育の推進などの新しい教育課題に取り組みます。                  ○義務教育学校における取組みの成果を発信し、理解啓発に努めることによって、さらなる小中連携・小中一貫教育の充実を努めます。                  ○特認校の取組みをはじめ、各学校園における特色ある学校づくりを支援します。                  ○「地域に開かれた学校づくり」を実現するため、コミュニティ・スクールの拡充を図ります。                  ○すべての学校園において、意欲や忍耐力、協調性等の非認知能力を育む教育を推進します。                  ○「架け橋プログラム」を通じて、子どもの学びと育ちをつなぐ幼児教育施設間連携および小学校との連携を推進します。                  ○貝塚で学び育ったことを誇らしく語ることができるよう郷土愛を育む教育（貝塚学）を推進します。                  ○社会で活躍する先輩方から学ぶ機会を設けるなどキャリア教育の充実を図り、夢を抱き、志高く自立した社会人の育成に努めます。                  ○2025年に開催される大阪・関西万博に向けた取組み等を通じて、SDGsの実現に向け、主体的に行動できる子どもの育成に努めます。                  ○SCやSSW等の専門家、専門機関や福祉部局との連携を強化し、不登校や暴力行為、いじめなどの問題行動の解決に取り組むとともに、虐待やヤングケアラーへの対応及び相談体制の充実を努めます。                  ○特別支援教育については、専門家チームを各学校に派遣し、支援が必要な児童生徒の自立に向けた教育の充実を図るとともに、インクルーシブ教育システムを構築します。                  ○日本語指導が必要な児童生徒に対し、専門的な指導を実施するとともに、他国の文化に対する理解を深める多文化共生教育を推進します。                  ○幼稚園・小学校・中学校の教育環境に対するニーズや、園児、児童、生徒数の動向を的確に把握し、施設・設備の整備を進めます。                  ○小中学生及び園児に対し、安全かつ栄養バランスのとれた給食を提供するとともに、アレルギー対応を充実します。</p>	
市民・団体・事業所等の取組み	
<p>○家庭や地域は学校と連携し、教育力向上に努めます。                  ○家庭において読書習慣の形成に取り組みます。                  ○家庭におけるいじめ防止や人権尊重の教育を進めます。                  ○地域において児童の通学の安全のために見守り隊活動を充実します。</p>	

3. 施策を取り巻く状況	
社会環境や法令等の変化	
<p>○令和の日本型学校教育の構築をめざし、1人1台端末を活用した「個別最適な学び」と「協働的な学び」の実現が求められている。                  ○子どもを取り巻く環境の変化や学校が抱える問題が多様化・複雑化している状況の中、各種の専門家や関係機関と連携し、「チーム学校」として課題解決にあたる体制を構築すること、また地域住民や保護者と連携・協働し、社会総掛かりで子どもたちを育ていくシステムを導入することが求められている。                  ○SDGsの実現が求められる中、学校教育においても、持続可能な社会をめざす子どもの育成が求められている。</p>	
新たな市民ニーズ	
<p>○家庭の価値観が多様化する中、個々の子どもたちに応じた学習環境の整備と、個性を伸ばす学校教育が求められている。</p>	

4. 施策にかかるコスト								
コストの内訳	投入人員	正職員数	人	R3予算	R3決算	R4予算	R4決算	R5予算
		会計年度任用職員数			49.06		49.27	
	人件費	直接人件費			19.99		19.99	
		間接人件費			424,824		453,404	
	フルコスト		千円		22,169		21,988	
財源内訳	直接事業費			1,948,491	1,982,320	1,628,424	1,649,972	1,530,310
	間接事業費				4,247		4,908	
	使用料及び手数料						360	900
	国庫支出金			10,814	78,856	9,467	37,829	40,686
	府支出金			22,836	47,358	23,794	47,262	33,783
	市債			786,100	874,800	481,200	445,700	244,900
	その他			19,663	87,167	20,840	27,574	15,879
一般財源1（＝フルコスト－特定財源）				1,345,379		1,571,547		
一般財源2（＝直接事業費－特定財源）				1,109,078	894,139	1,093,123	1,091,247	1,194,162

5. 施策の成果指標							
成果指標1		学校満足度評価（学校に行くことが楽しい）					
単位	目標年度	目標値	指標数値の目指す方向	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
%	令和7年度	90	増加	79.6	86.9	90	90
成果指標2		故郷への愛着度（地域や社会で起こっている問題や出来事に関心がある）					
単位	目標年度	目標値	指標数値の目指す方向	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
%	令和7年度	65	増加	56.1	52.4	65	65
成果指標3		全国学力学習状況調査における全国平均正答率と本市の平均正答率との差					
単位	目標年度	目標値	指標数値の目指す方向	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
ポイント	毎年度	0	増加	-5	-4	0	0

6. 施策を構成する事務事業ごとの評価結果（令和4年度実績）									
事務事業名	最重要指標			事業費				方向性	所見
				令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度(見込)		
市制施行80周年記念事業 (政策)	推進委員会・実行委員会回数			0	0	4,923	33,400	成果	A：向上を図る A：資源を拡大 市制80周年を契機に、市民のまちへの愛着や誇りを一層高め、未来へ繋がるよう各種事業を着実に推進していき、記念日を迎える令和5年度事業へ繋げる。
	R4実績	15	回	0	2,209	2,911	0	資源配分	
	最終目標値に対する達成率			-					
教育委員会関連事務 (教総)	R4実績			4,147	4,159	4,206	4,251	成果	評価対象外
	最終目標値に対する達成率			5,253	5,524	5,353	0	資源配分	
学校園維持管理事業 (教総)	学校園の施設の不備が原因で発生した事故件数			365,534	557,050	421,934	630,279	成果	B：現状維持 施設の老朽化により修繕箇所が増えている。専門家の意見を参考に優先順位を決め、年次的に改修を行う。
	R4実績	0	件	83,475	84,635	82,205	0	資源配分	
	最終目標値に対する達成率			-					
学校給食事業 (教総)	中学校における給食残渣率(主食・副食)			127,476	144,607	150,473	148,356	成果	B：現状維持 R5.4「貝塚市立小中学校の給食運営方針」を策定し、方針に基づき安全でおいしい給食の提供に努める。中学校給食においては、生徒の声をダイレクトに聞くモニター制度を導入したことにより、残渣率が減少していることから、継続して取り組む。
	R4実績	25.1	%	216,553	213,227	226,612	0	資源配分	
	最終目標値に対する達成率			-					
学校安全対策事業 (教総)	校内への不審者侵入件数			37,441	36,244	37,338	39,819	成果	B：現状維持 安全性を保ちつつ、省力化する方法を研究する。
	R4実績	0	件	934	878	926	0	資源配分	
	最終目標値に対する達成率			-					
教育研究センター事業(総務課) (教総)	R4実績			2,997	3,831	3,682	5,317	成果	評価対象外
	最終目標値に対する達成率			508	531	926	0	資源配分	
小中学校トイレ改修事業 (教総)	小中学校校舎トイレの洋式化率			104,742	23,968	86,944	27,817	成果	B：現状維持 学校施設のトイレの洋式化は約90%完了しており、未実施の箇所について今後も年次的に取り組む。
	R4実績	89.6	%	2,036	4,627	2,949	0	資源配分	
	最終目標値に対する達成率			-					
学校屋内運動場空調設備設置及び照明LED化事業 (教総)	R4実績			2,770	679,404	385,627	0	成果	D：廃止・終了 令和3年度に小学校、令和4年度に中学校屋内運動場への空調設置が完了した。
	最終目標値に対する達成率			0	0	2,692	0	資源配分	
教育研究センター事業(学校教育課) (学校)	研修評価(受けた研修が役に立ったか)			6,584	6,401	6,242	7,870	成果	A：向上を図る B：現状維持 新たな教育的課題に対応するための研修等の充実を図り、教職員の資質と授業力向上に努める。
	R4実績	98	%	33,567	32,890	37,867	0	資源配分	
	最終目標値に対する達成率			98.0%					
生徒指導推進事業 (学校)	小中学校における不登校児童生徒数			17,064	18,304	19,648	26,692	成果	A：向上を図る B：現状維持 様々な生徒指導事業に対しチーム学校として対応し早期解決が図れるよう、学校組織再構築に向け、支援の充実を図る。
	R4実績	289	人	25,355	23,475	24,798	0	資源配分	
	最終目標値に対する達成率			138.0%					

国際理解教育 推進事業	児童生徒のNETに係るアンケート「児童生徒は授業中に講師とのコミュニケーションを積極的にとろうとしていますか」の肯定的回答			30,007	29,095	29,424	31,501	成果	B：現状維持	グローバル人材育成に向け、エルマリノ小学校や台中市北区の小中学校とのオンライン交流等を実施し、英語によるコミュニケーション力向上の機会を設ける。
	R4実績	92.5	%	3,226	3,180	3,161	0	資源 配分	B：現状維持	
(学校)	最終目標値に対する達成率	-								
教科用図書選 定事業	R4実績			120	0	0	161	成果	評価対象外	
	(学校)	最終目標値に対する達成率			4,403	0	0	0	資源 配分	
特別支援教育 推進事業	特別支援相談件数			2,471	2,550	2,942	3,958	成果	A：向上を図る	インクルーシブ教育の更なる充実に向け、教育相談等を丁寧に行い、支援を必要とする子どもたちへの適切且つきめ細やかな対応に努める。
	R4実績	475	件	9,502	8,562	10,929	0	資源 配分	B：現状維持	
(学校)	最終目標値に対する達成率	169.6%								
人権教育推進 事業	各校園の人権教育関係校内研修実施回数			2,366	3,632	4,364	5,304	成果	A：向上を図る	子どもたちが今後遭遇する様々な場面において、間違った判断をしないためにも、今日的課題に対応した人権教育の充実を図る。
	R4実績	125	回	8,786	8,305	9,906	0	資源 配分	B：現状維持	
(学校)	最終目標値に対する達成率	284.0%								
学校水泳充実 事業	水泳授業の実施率			42,363	36,547	46,555	47,792	成果	A：向上を図る	今後も限られた水泳実施日数の中で、専門インストラクターの指導を受けることによる水泳授業の充実と個々の更なる泳力向上をめざす。
	R4実績	100	%	0	668	1,182	0	資源 配分	B：現状維持	
(学校)	最終目標値に対する達成率	-								
学習指導充実 事業	児童・生徒の学校に対する満足度（学校に行くことが楽しい）			18,101	19,368	24,836	31,811	成果	A：向上を図る	児童生徒の学力向上に向けた少人数指導や専科指導の充実のため、加配人材確保に努める。
	R4実績	84.7	%	9,581	9,526	9,905	0	資源 配分	B：現状維持	
(学校)	最終目標値に対する達成率	94.1%								
奨学資金貸付 事業	貸付人数			5,946	5,724	5,272	9,316	成果	B：現状維持	電算化による効率及び利便性の向上に取り組むとともに、返還業務において納付相談に丁寧に対応する。また、産業戦略課と連携した企業による代理返還制度の構築を進める。
	R4実績	37	人	4,333	4,217	4,232	0	資源 配分	B：現状維持	
(学校)	最終目標値に対する達成率	-								
スクールバス 運行事業	スクールバス利用者数			10,110	10,110	10,110	10,110	成果	B：現状維持	今後も山間部在住の園児児童生徒の登下校の安全確保に努める。
	R4実績	8	人	2,162	348	363	0	資源 配分	B：現状維持	
(学校)	最終目標値に対する達成率	80.0%								
教職員人事管 理事務	R4実績			1,004	1,004	4,570	1,004	成果	評価対象外	
	(学校)	最終目標値に対する達成率			13,534	14,171	14,473	0	資源 配分	
学校園保健事 業	園児・児童・生徒及び教職員健康診断受診者数			34,095	30,723	29,888	31,482	成果	簡易評価	
	R4実績	7,217	人	6,603	9,764	9,733	0	資源 配分		
(学校)	最終目標値に対する達成率	-								
小中学校障が い児介助員配 置事業	介助員の配置を必要とする児童・生徒数			87,108	78,404	78,260	107,889	成果	B：現状維持	個々の支援の必要性を見極め、適切な配置と人材確保に努める。
	R4実績	82	人	4,608	4,579	5,710	0	資源 配分	B：現状維持	
(学校)	最終目標値に対する達成率	105.1%								
小中学校就学 事務	児童生徒数			639	0	0	0	成果	簡易評価	
	R4実績	6,699	人	3,105	3,023	4,303	0	資源 配分		
(学校)	最終目標値に対する達成率	100.0%								

小中学校就学 援助事業  (学校)	就学援助費支給者数		104,769	110,967	109,823	136,263	成果	簡易評価	
	R4実績	1,387	人	3,745	3,722	5,232	0	資源 配分	
	最終目標値に 対する達成率	102.3%							
幼稚園障がい 児加配講師等 配置事業  (学校)	加配講師を必要とする園児数		24,452	26,234	28,188	37,127	成果	B：現状維持	小学校へのスムーズな接続に向け、園児 の支援の必要性を見極め、適切な配置と 人材確保に努める。
	R4実績	26	人	2,862	2,849	3,180	0	資源 配分	
	最終目標値に 対する達成率	65.0%							
学校園運営事 業(小中幼)  (学校)	小・中・幼教材整備額		657,379	153,994	154,723	152,791	成果	簡易評価	
	R4実績	20,577.4	千 円	6,105	6,083	5,844	0	資源 配分	
	最終目標値に 対する達成率	-							

7. 施策の事後評価	
施策指標の分析（達成状況）	現状3指標とも未達成であるが、特に「故郷への愛着度」については目標値との開きが大きい。貝塚学の授業実践をはじめ、本市出身の社会で活躍する先輩方から学ぶ機会等の設定を通じて、子どもたちが貝塚の良さを実感できる取組みを推進していく必要がある。
構成事務事業に課題はないか	妥当である。
実施主体（国・府や地域・事業所などとの役割分担）に課題はないか	妥当である。

8. 今後の方向性	
担当部長の所見	学校教育においては、児童生徒の学力向上を図るため、一人1台タブレットを使い、より効果的なICT教育の研究とその達成に向けた教員の指導力向上のための研修等を充実させる。施設の老朽化に対応するため、優先順位を定め、計画的に改修に取り組む。
担当副市長の意見	学校に行くことが楽しく、故郷・貝塚への愛着が高く、学テ調査において全国平均との差がない状況とするためには、一人ひとりの児童・生徒に寄り添うことができるよう、教員の資質能力の向上のための教職員研修の充実とともに、教員が児童・生徒と向き合う時間の確保にも努める必要がある。これらを個別事業とともに推進することにより、学校教育の充実に努めていく。